

# 委員会

# レポート

今年度は、委員の改選があったため、3常任委員会と議会運営委員会、議会広報特別委員会の5委員会が県外行政視察に行ってきた。

総務  
委員会  
R1.10/3,4

## 役場庁舎等

## 公共施設の複合化

京都府久御山町

平成8年に議会棟、保健・地域福祉センターを複合化。平成12年に本庁舎を多機能化等、住民の利便性向上を主眼に施工。

京都府京都市伏見区

平成21年に区役所、福祉事務所を、平成22年に保健所、青少年活動センターを複合化等、多世代共生型複合化を実施。



▲久御山町役場前にて

本町にこう活かす！

役場庁舎等、公共施設の老朽化対策としての更新・再整備が間近に必要となっており、その計画検討時の参考とする。

文教厚生  
委員会  
R1.10/15

## 健康寿命延伸の

## 取り組みを目指して

長野県松本市

目指すべき将来都市像を「健康寿命延伸都市・松本」とし、地域づくりシステム構築、子どもの生活習慣改善事業、企業と連携した生活習慣病予防事業等の健康づくりの取り組みを実施。

本町にこう活かす！

「若い時から」「一次予防」「地域・企業・連携」

は、本町の健康寿命延伸施策においても有効な手法であると考える。



▲松本市役所前にて

経済建設  
委員会  
R1.7/25,26

## 住みやすいまちづくりを

## 目指して

兵庫県川西市

地場産業の廃業による跡地利用要望と市制施行により特定土地区画整理事業が成功。P.F.I方式のマンション建設も盛ん。

大阪府豊中市

20年前の都市景観形成協定により、自治会の申し出で都市景観形成推進地区になる等、住民主体のまちづくりを実施。

本町にこう活かす！

本町の土地区画整理事業や景観形成の参考とし、住民の皆さんが安らげるまちとなるようなまちづくりにつなげたい。



▲豊中市議事堂前にて

議会運営  
委員会  
R1.10/9,10

## 議員の災害対応充実と

## 議会改革

奈良県大和郡山田

災害時の議員の役割を明確にするため、市本部と連携し、災害に対して迅速・適切な対応ができるよう議会本部を設置。

京都府精華町

議会活性化・改革は議会のためでなく住民のため。合言葉は「まずは一度『やってみよう』」。改革反対議員はいない。

本町にこう活かす！

災害時の議会本部の必要性を検証していく。スピーディーな改革は、議会運営委員会主導で議論を重ねることが重要。



▲精華町役場前にて

議会広報  
特別委員会  
R1.10/24,25

## 読まれる議会だよりと

## 編集改善

埼玉県寄居町

議会広報広聴特別委員会を軸に「チーム議会」として「読まれない議会だよりに出す意味なし！」の方針で広報改革を推進。

栃木県宇都宮市

「一目で分かる、かざしてもっとわかる広報紙」を目指して市議会の活動状況を分かりやすく表現する工夫を凝らしている。

本町にこう活かす！

両市町とも、議会だよりと議会は一体の活動をしている。本町議会だよりも200号を契機に編集改善を継続していく。



▲宇都宮市役所内にて